

グレード別コンピテンシーレベル

グレード	職務の概要	コンピテンシー															
		動機づけ	学生の目標達成や成長への	活気あるクラス運営	学生・保護者との信頼関係	明確な表現・伝達	対話と理解	自己管理	自己成長	教育理念の確立と実践	職務内容の改善	目標実現に向けた活動計画の立案・修正	確実な職務遂行	変化への挑戦	職場内の連携・協働	達成志向	情報収集と分析
1	ごく常識的な一般常識と技術的常識を要求する職務。その都度細部の指示もしくは定められた手順に従い日常的、繰り返しの定型業務、補助的な事務または作業。	<p><コンピテンシーレベルについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価と上司評価で1から5まででポイント制をとっている。 ・職制で合計ポイントを職務グレードと連動させている。 															
2																	
3																	
4	業務処理の方針ならびに手続き上の要点についての指示を受け、その範囲内において独立して遂行する職務。ある程度の専門知識と一般知識及び実務可能な程度の判断力と創造力を要する職務。																
5																	
6																	
7	通常の日常業務について経営方針を理解し、比較的複雑な業務を単独または補助者を指導しながら遂行する職務。判断力、折衝力、実行力を要する職務。専門知識を要する職務。																
8																	
9																	
10	担当業務について高度な専門知識と一般的な知識および実務経験を要し後輩の指導を行いながら遂行する職務。特定業務もしくは特定分野の仕事についての高度な専門的知識と実務応用力を要する職務。特殊技能を要する職務。																
11																	
12	特定業務もしくは専門分野についてのきわめて高度な専門知識と一般的知識および実務経験を要する職務。関連業務についても必要な理解力と知識を要する職務。専門分野において、例外的に発生する困難な問題を誰よりも的確で迅速な処理ができる能力を要し、部長への助言を行う職務。余人をもって替え難い程度の特殊技能を要する職務。																
13																	
14	専門分野において部長に権威的創造的な助言を行う職務。報告力、表現力等にもすぐれ、高度な専門家養成を行う職務。学外に出しても十分一本立ちできる程度の特殊技能を要する職務。																
15	経営の現況と将来の展望をもとに併せて業界の動向をふまえた的確な判断を経営層に助言する職務。																
16	部門経営者として経営方針に基づき意思決定を行う職務。																